



自然共生の今  
Frontier of restoration

## トキとコウノトリの野生復帰

自然共生研究センター在職時には、魚類を対象に「水際の構造と機能」に関する研究を担当しました。その後、九州大学と徳島大学において、「佐渡島のトキ」や「鳴門市のコウノトリ」など、希少鳥類の野生復帰に関わっています。トキやコウノトリが餌をとる環境は、水田水路そして浅い川で、ドジョウ、フナ、ナマズなど

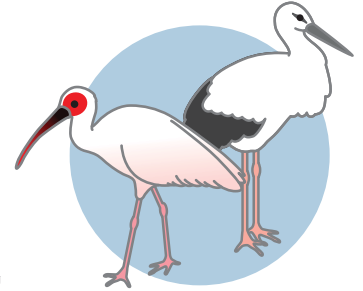
氾濫原に依存する魚たちを採餌します。このような魚類は、川から水路そして水田に移動して産卵し、多くの稚魚が生まれます。しかし、現在多くの場所では、川—水路—水田のネットワークが分断されており、トキやコウノトリが日本各地で見られるには、このような水系ネットワークの再生が重要となってきます。



飛翔するトキ



鳴門市のレンコン畑で餌をとるコウノトリ



准教授

河口 洋一

徳島大学大学院  
社会産業理工学研究部



ARRCと読者を結ぶ  
Information & news

### 護岸ブロックの技術講習会を行いました

(公社)全国土木コンクリートブロック協会との共同研究の成果を、講習会と見学会にて報告しました。近年、河川における護岸ブロックが占める割合は高くなり、周辺の景観に馴染まないという問題があります。しかし、「親和性」や「なじみ」と言った景観へ配慮した護岸ブロックの具体的な留意事項については普及が進んでいません。そこで、それらの理解と普及を目的に講習会を開催しました。

### 実験河川の研究紹介パネルをリニューアルしました

自然共生研究センターでは2015年から継続的に行っている実験河川の研究紹介パネルのリニューアルをしています。2016年までに15台を新しく設置しました。全てのパネルは色合いやフォーマットを揃えて、統一感が出るように工夫しました。パネルは実際の実験箇所に設置してあるので、実際の実験風景を見ながらパネルを読み進められます。



技術講習会の様子



研究紹介パネル



自然共生研究センター  
AQUA RESTORATION RESEARCH CENTER

〒501-6021 岐阜県各務原市川島笠田町官有地無番地  
Tel 0586-89-6036 Fax 0586-89-6039 E-mail kyousei4@pwri.go.jp  
URL <http://www.pwri.go.jp/team/kyousei/jpn/index.htm>

自然共生研究センターでは、「視察・見学のご案内」「技術相談」を受け付けています。詳細はウェブでご確認ください。

自然共生研究センターの英訳は、Aqua Restoration Research Center 略してARRC。  
この略称の発音が期せずして Noah's ark (ノアの方舟)と同じになった。

